

### 3 中期計画の主な成果

本項では、「明日の京都」中期計画（2015年4月から2019年3月まで）で掲げた方策について、分野別に主な成果を記載する。

なお、ここに示した以外の成果もあるほか、指標からみた課題もあることから、府政運営に当たっては、弱みをなくすと同時に、強みをさらに伸ばす視点も不可欠であることに留意が必要である。

#### I 府民安心の再構築

##### (1) 子育て・子育ての安心

- 「京都府少子化対策条例」の制定（2016年4月施行）
- 「きょうと婚活応援センター」の設置（2015年10月）
- 「きょうと子育てピアサポートセンター」の設置（2016年8月）
- 第3子以降の保育料無償化の実施（2015年4月）
- 「子育てにやさしい住宅・住環境ガイドライン」の作成（2016年3月）
- 京都子育て支援医療助成制度を中学生まで拡充（2015年9月）
- 高齢者や子育て経験者を「子育ての達人」に認定（2015年4月）
- 子育て支援コンダクターの配置（2014年4月）
- 「京都府子どもの貧困対策推進計画」の策定（2015年3月）
- 「きょうとこどもの城づくり事業（きょうと子ども食堂）」の展開（2017年4月）
- 府立青少年海洋センターを体感交流拠点としてリニューアル（2018年4月）

##### 【成果に関連する主な指標】

		基準年	基準値		実績年	実績値
3	婚活支援団体や婚活マスター等による婚姻成立数	2014年度	90 組	➡	2018年度	144 組
9	子育て支援コンダクターによる支援者数（延べ）	2014年度	720 人		2018年度	18,754 人

##### (2) 学びの安心

- 中学1、2年生の学力の定着状況を把握した補充学習を全校で実施するなど、全国学力・学習状況調査の結果は全国と比較して高順位を維持（2018年度：小学校8位、中学校12位）
- 府立清明高校の開校など多様なニーズに応える高校の特色化の推進（2015年4月）
- 府立高校の生徒が海外で学ぶ「京都グローバル人づくり事業」の推進（2018年4月）
- 特別支援学校生徒の自立と社会参加につながる就労支援の実施（2017年4月）
- いじめや不登校への早期対応のためのスクールカウンセラー等の配置・派遣の拡充（2018年4月）
- フリースクール等の関係機関と連携した不登校児童生徒支援の推進（2017年4月）

- 地域住民の協力を得て行う「地域学校協働活動」や「京のまなび教室」などの取組の拡充  
(2019年3月末「地域学校協働活動」138校(園)、「京のまなび教室」86教室)

【成果に関連する主な指標】

【成果に関連する主な指標】		基準年	基準値	実績年	実績値
27 ②	学校のきまりやルールを守ることを日常的に意識している公立中学生の割合	2013年度	90.8 %	2018年度	94.4 %
32 ①	地域住民及び企業やNPO等と連携して学校支援活動が行われている公立小学校の割合	2010年度	87 %	2018年度	95.6 %

(3) 働きの安心

- 「北京都ジョブパーク」の設置 (2014年4月)
- 「京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト」による新規正規雇用の創出 (2019年4月)
- 「就労環境改善サポート事業」による職場環境の改善 (2017年4月)
- 「離職者等再就職訓練事業」における産業・求職者双方のニーズに合わせた職業訓練の実施 (2017年4月)
- 「京都式農福連携事業」による新たな障害者雇用の機会の創出 (2017年5月)
- 福祉的就労の工賃向上を図る「京都府工賃向上計画(第2期)」の策定 (2015年7月)
- 「京都府障害者雇用企業サポートセンター」の設置 (2015年6月)

【成果に関連する主な指標】

【成果に関連する主な指標】		基準年	基準値	実績年	実績値
34	正規雇用の創出数	2013年度	7,806 人	2017年度	12,569 人
38	ワーク・ライフ・バランス認証企業数	2013年度末 (累計)	155 社	2018年度末 (累計)	407 社
40	障害者雇用率	2013年度	1.93 %	2018年度	2.13 %

(4) 医療・福祉の安心

- 「京都府周産期医療体制強化に関する協定」を締結 (2018年6月)
- 京滋地域ドクターヘリの運行開始 (2015年4月)
- 府立医科大学附属北部医療センターを核に北部地域への医師派遣を拡大 (2017年4月)
- リハビリテーションプロジェクトなど「京都式地域包括ケアセカンドステージ事業」の実施 (2018年4月)
- 「きょうと健康長寿・未病改善センター」の設置 (2015年4月)

- 地域の健康課題を分析し健康寿命延伸対策を推進する「健康長寿・データヘルス推進プロジェクト」の開始（2018年6月）
- 国民健康保険の都道府県単位化を実現（2018年4月）
- 生活保護受給者や長期離職者等の生活困窮者に自立相談支援や日常生活改善・就労等を支援（2015年4月）

**【成果に関連する主な指標】**

		基準年	基準値		実績年	実績値
53	府北部地域医師派遣数（北部医療センター、自治医大生）	2013年度	227 人	➔	2018年度	250 人
71	京都府難病相談・支援センター等における相談支援件数	2013年度	2,729 件		2018年度	7,217 件
74	生活保護受給者の就職者数	2012年度	2,534 人		2018年度	3,945 人

**(5) 長寿の安心**

- 在宅療養支援の強化や「京都認知症総合センター」の設置（2018年3月）
- 認知症初期集中支援チーム及びカフェの全市町村設置（2018年4月）
- 看取りを支える専門職の養成など看取りプロジェクトの推進（2015年4月）

**【成果に関連する主な指標】**

		基準年	基準値		実績年	実績値
84	京都式介護予防総合プログラムの延べ受講者数	2013年度までの累計	1,000 人	➔	2018年度までの累計	2,864 人
87	訪問見守り活動団体数	2013年度末	135 団体		2018年度末	472 団体

**(6) 暮らしの安心**

- 「災害からの安全な京都づくり条例」の制定（2016年8月施行）
- 由良川・桂川の緊急治水対策を着実に促進（2013年12月事業着手）
- 土砂災害警戒区域における土砂災害対策の推進（2019年3月末53箇所整備）
- 緊急輸送道路の橋梁や沿道建築物の耐震化等の地震防災対策の推進（2017年3月橋梁の落橋対策完了、2017年2月沿道建築物の耐震対策に着手）
- いろは呑龍トンネルの整備（南幹線4,070m掘削工事完了、2020年供用開始予定、2018年5月呑龍ポンプ場工事着手）
- 「京都府マルチハザード情報提供システム」の提供開始（2016年4月）

- 毎年の訓練や研修会の機会を活用して啓発資料配付等による、屋内退避等放射線防護対策の理解促進（2018年8月「原子力災害時の避難ガイド」作成・配布）
- スマートフォン等により府民等が犯罪や災害に関する情報を警察に提供する仕組みの構築（2014年11月）
- 京都駅前運転免許更新センターを設置（2016年9月）
- GIS交通事故分析システムの構築（2016年7月）
- 「ゾーン30」など生活道路における歩行者等交通弱者に対する安全対策の推進（2019年3月末88箇所整備）

**【成果に関連する主な指標】**

		基準年	基準値		実績年	実績値
97	府が管理する河川のうち、河川改修事業実施中の河川における浸水想定区域の面積	2014年度末	4,065 ha	➔	2018年度	3,768 ha
109	災害ボランティアセンターの設置市町村数	2013年度末	10 市町村		2018年度末	26 市町村
115	刑法犯認知件数	2013年	31,944 件		2018年	16,821 件
126	交通事故死者数（発生から24時間以内の死亡者数）	2013年	70 人		2018年	52 人

## II 地域共生の実現

### (1) 人権尊重

- 「京都府人権教育・啓発推進計画（第2次）」を策定（2016年1月）し、府民一人ひとりの人権意識の向上に向けた教育・啓発、相談体制の充実・支援
- 「京都府障害のある人もない人も共に安心していきいきと暮らしやすい社会づくり条例」の制定（2015年4月施行）
- 「言語としての手話の普及を進めるとともに聞こえに障害のある人とない人とが支え合う社会づくり条例」の制定（2018年3月施行）
- 外国籍の府民をサポートする団体の取組の支援（2017年4月）

**【成果に関連する主な指標】**

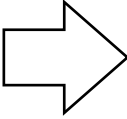
		基準年	基準値		実績年	実績値
142	人権侵犯事件数	2013年度	761 件	➔	2018年度	586 件

### (2) 地域力再生

- 「地域力再生プロジェクト」の一層の推進（2017年4月）

- ちーびず推進員拠点において「リレーマルシェ」を開催（2017年5月初開催）
- ちーびず団体の立ち上げ、収入確保相談のため「ハンズオン支援」開始（2017年4月）
- 全国初の「まちの公共員」を配置（2014年11月）し、地域の課題解決を促進

**【成果に関連する主な指標】**

		基準年	基準値		実績年	実績値
146	地域力再生交付金による事業実施延べ団体数	2013年度まで (累計)	3,221 団体		2018年度まで (累計)	5,669 団体

**(3) 新たなコミュニティづくり**

- 「きょうとNPO活動支援融資制度」の創設（2013年6月）、運用支援
- 「個人府民税の控除対象となる特定非営利活動法人への寄附金を定める条例」等のNPO法人に対する独自条例の制定（2012年10月等）による支援
- 大学等と市町村が連携・協働して地域課題の解決や人材育成を行う取組（1（ひと）まち1（ひと）キャンパス事業）の創設（2016年4月）

**【成果に関連する主な指標】**

		基準年	基準値		実績年	実績値
152	地域活性化や絆の再生に向けた祭りの復活や交流イベント等の実施数	2013年度	206 件		2018年度	264 件

**(4) 男女共同参画**

- 「輝く女性応援京都会議」の設置（2015年3月）
- 女性活躍支援拠点「京都ウィメンズベース」の開設（2016年8月）
- 企業における管理職等として活躍する女性リーダーの育成（2019年3月末（累計）1,404人）

**【成果に関連する主な指標】**

		基準年	基準値		実績年	実績値
159	企業における女性リーダー育成研修の受講者数	2014年度	164 人		2018年度	465 人

**(5) ふるさと定住**

- 「京都府移住の促進のための空家及び耕作放棄地等活用条例」の制定（2016年4月）
- 「京都移住コンシェルジュ」の配置（2014年10月）
- 過疎地等に居住する全国初の「里の公共員」の配置（2014年12月）
- 農山漁村における生活必需品の販売、買い物補助等の様々な困りごとに柔軟に対応するコミュニティビジネスを支援（2016年4月）
- 携帯電話不感地域の解消等の基盤整備（2016年4月和束町 ほか）

【成果に関連する主な指標】

		基準年	基準値	→	実績年	実績値
167	農山漁村へ移住した都市住民等の人数	2013年度	35 人		2018年度	658 人
170	都市住民等による農村保全ボランティア活動実施地区数	2011～2013年度平均	15 地区		2018年度	50 地区

### Ⅲ 京都力の発揮

(1) 人づくり

- 「留学生スタディ京都ネットワーク」の設立（2015年5月）
- NPO等でのOJT研修や地域づくりに必要な講座の開催（2017年4月）

【成果に関連する主な指標】

		基準年	基準値	→	実績年	実績値
176	京都企業に就職した留学生の数	2009～2013年（累計）	992 人		2018年度（累計）	1,869 人

(2) 環境の「みやこ」

- 「京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例」の制定（2016年1月全部施行）
- 家電店員等を「京都再エネコンシェルジュ」として認証（2016年11月）
- 家庭、ビル、工場等におけるエネルギー管理システムの導入支援（2015年4月）
- 太陽光発電や蓄電池の導入支援（2015年10月）
- 「WE DO KYOTO！」府民運動の展開（2017年4月）
- 更なる電気自動車等の普及促進のため「京都府電気自動車等普及促進計画」を改定（2017年12月）
- 「京都丹波高原国定公園」の指定（2016年3月）及び「京都丹波国定公園ビジターセンター」の設置（2018年4月）
- 「京都府生物多様性地域戦略」の策定（2018年3月）

【成果に関連する主な指標】

		基準年	基準値	→	実績年	実績値
187	府内の電力総使用量	2010年度	192 億kWh		2016年度暫定値	166 億kWh

(3) 文化創造

- 文化庁の全面的な移転の決定（2016年3月）
- 「京都文化カプロジェクト2016-2020」の実行委員会を設立（2016年5月）、推進

- 府立京都学・歴彩館の開館（2016年12月）
- 府独自・全国初の「暫定登録文化財」制度の創設（2017年4月）
- 「ARTISTS' FAIR KYOTO」の開催等による若手アーティストの活動支援（2018年2月）
- 府立大学に和食文化学科を開設（2019年4月）
- 府立堂本印象美術館のリニューアル（2018年3月）
- 府立高校において茶道・華道等を通じた伝統文化の学習を実施（全校）
- 府立京都スタジアムの建設開始（2018年1月）
- 「ツアー・オブ・ジャパン」の誘致、毎年開催（2016年5月初開催）
- 府立丹波自然運動公園にジュニアアスリート育成等のための「京都トレーニングセンター」（2016年7月）や、車いす競技専用練習コース（2019年4月）等を整備
- 「サン・アビリティーズ城陽」がナショナルトレーニングセンターに指定（2016年7月）
- 国際大会でのメダル獲得をめざす人材等を育成する「京のこどもダイヤモンドプロジェクト」を展開（国民体育大会や国際大会で優勝）

**【成果に関連する主な指標】**

		基準年	基準値	実績年	実績値
205	京都文化を国内外に発信する文化イベント開催数	2015年度まで (累計)	2 件	2018年度まで (累計)	7 件
208	高校生伝統文化事業参加延べ生徒数	2013年度まで (累計)	6,000 人	2018年度まで (累計)	8,020 人

**(4) 産業革新・中小企業育成**

- 「京都経済センター」の開館（2019年3月）
- 「北部産業創造センター」の設置（2018年4月）
- 「丹後・知恵のものづくりパーク」のリニューアル（2019年4月）
- 伝統産業、ハイテク産業、コンテンツ産業などの幅広い産業の育成（2017年4月）
- コンテナ取扱、クルーズ船寄港など京都舞鶴港の充実（2017年4月）
- 海、森、お茶の各DMOの設立（海の京都DMO：2016年6月、森・お茶の京都DMO：2017年3月）
- 宿泊施設等の受入基盤の整備（2017年11月）
- 観光誘客における国内外へのプロモーション活動の展開（2017年4月）
- 「京のブランド産品」等の農林水産物の需要・消費の拡大（2016年度過去最高を記録）、6次産業化の推進
- 新規就農者や中核的担い手への農地集積促進（2014年6月）
- 「京の農業応援隊」の結成（2015年11月）
- 京都府茶業研究所のリニューアル（2018年1月）
- 海外における府内産農林水産物フェア等の開催（2017年12月）
- 輸出用牛肉ブランドの創出（2015年2月）

【成果に関連する主な指標】

【成果に関連する主な指標】		基準年	基準値		実績年	実績値
229	海外販路開拓成約件数	2013年度	55 件	➔	2018年度	199 件
246	観光入込客数	2008年	7,799 万人		2018年	8,505 万人
259	農業・林業・漁業の生産活動による最終生産物の生産額	2010～2012年度平均	770 億円		2017年度実績値	818 億円

(5) 交流連帯

- 京都縦貫自動車道の全線開通（2015年7月）
- 新名神高速道路（城陽～八幡京田辺間）の開通（2017年4月）
- 山陰近畿自動車道（野田川大宮道路）の開通（2016年10月）
- 京都舞鶴港の機能強化（2017年10月）、JR奈良線複線化の促進（2016年第2期工事着手）などの交流基盤の整備
- 「きょうと災害報告アプリ」の提供（2015年4月）
- 「KYOTO Trip+」の展開（2014年2月）
- オープンデータポータルサイト「京都データストア」の展開（2017年8月）

【成果に関連する主な指標】

【成果に関連する主な指標】		基準年	基準値		実績年	実績値
270	名神高速道路から北部への移動にかかる所要時間（大山崎JCT～京丹後大宮IC）	2013年度	115 分	➔	2018年度	90 分
271	名神高速道路から南部への移動にかかる所要時間（大山崎JCT～木津IC）	2013年度	30 分		2018年度	25 分
277	スマートフォンアプリ「KYOTO Trip+」ダウンロード数	2013年度まで（累計）	4,000 件		2018年度まで（累計）	38,840 件